

第 24 回 JWRC 水道講座のご案内

1. 主催：公益財団法人 水道技術研究センター
2. 協力：Japan-YWP
<http://www.japan-ywp.site/index.html>
3. 日時：令和 7 年 12 月 19 日(金)14:00～16:00
4. 開催方法：Web 開催(Zoom アプリを利用)
5. プログラム(内容については一部変更する場合がございますので予めご了承下さい。)

受付開始 13:30～		
主催者挨拶	(公財)水道技術研究センター	14:00～14:05
協力者挨拶	Japan-YWP	14:05～14:10
①「AI を用いた浄水場濁度の変化予測の取組みについて」	横浜市水道局浄水部 小雀浄水場 浄水維持係(浄水担当) 担当係長 椎名 啓太 様	14:10～14:55 (発表 35 分,質疑 10 分)
(休 憩) 10 分		
②「水道水質に関する最近の話題」	国立環境研究所環境リスク・健康領域 水道水質研究和光分室 上級主幹研究員 小坂 浩司 様	15:05～15:50 (発表 35 分,質疑 10 分)
閉 会	(公財)水道技術研究センター	16:00

6. 定員：200 名
7. 参加対象者：JWRC 会員、Japan-YWP 会員、水道事業体及び関連団体、学生
8. 参加費：無料
(※JWRC、Japan-YWP とともに非会員の企業様は、申し訳ございませんがご参加頂けません。)
9. 申込方法
 下記リンク先よりお申し込みください。
https://form.jwrc-net.or.jp/form/form.php?form_id=kouza24
10. 申込期限：令和 7 年 12 月 12 日(金)
11. その他
 - ・ 昨年に引き続き、本講座を Web での開催といたします。
 - ・ 単独の団体・所属からの申込者多数となる場合は、参加者数の調整をお願いすることがございます。

【 申込問合せ先 】
 (公財) 水道技術研究センター 調査事業部
 松尾・蓮・西田・近藤
 TEL：03-5805-0264
 申込先 e-mail：kouza@jwrc-net.or.jp

講師プロフィール

椎名 啓太 講師(横浜市水道局 浄水部 小雀浄水場 浄水維持係 担当係長(浄水担当))

➤ 略歴

- ・2011 年 横浜市入庁、横浜市水道局総務部総務課
- ・2015 年 水道局給水部南部工事課
- ・2016 年 水道局配水部南部方面工事課
- ・2018 年 水道局施設部計画課
- ・2024 年 水道局総務部総務課（名古屋市上下水道局派遣）
- ・2025 年 水道局浄水部小雀浄水場

➤ 講演にあたっての講師コメント

小雀浄水場では、河川の下流から取水しているため、降雨時には原水の濁度が上昇するリスクを抱えています。

浄水場では、日頃から降雨・濁度の状況を踏まえた取水量・薬品注入量の調整など、浄水処理施設の適切な運転管理が求められています。この運転管理は職員の経験則に支えられている部分が多いものの、今後は生産年齢人口の減少に伴い、職員数の確保が難しくなることが見込まれます。そうした中でも着実な運用を行うことを目指し、水質変化の主な要因である原水濁度に着目して、気象データに基づく濁度予測 AI モデルを職員自らが構築することで、経験則の見える化を図りました。

今回の御報告が、水道事業に携わる皆様の業務の一助となれば幸いです。

小坂 浩司 講師(国立環境研究所 環境リスク・健康領域水道水質研究和光分室 上級主幹研究員)

➤ 略歴

- ・2003 年 4 月 国立保健医療科学院水道工学部研究員
- ・2010 年 4 月 国立保健医療科学院水道工学部主任研究官
- ・2011 年 4 月 国立保健医療科学院生活環境研究部主任研究官
- ・2017 年 4 月 京都大学大学院工学研究科准教授
- ・2019 年 4 月 国立保健医療科学院生活環境研究部上席主任研究官
- ・2025 年 4 月 国立環境研究所環境リスク・健康領域水道水質研究和光分室
上級主幹研究員、現在に至る

➤ 講演にあたっての講師コメント

水道水質基準等の見直しは、水道水中の検出状況だけでなく、汚染状況の推移、生成メカニズム、浄水処理性等を総合的に評価し、判断されます。このため、分析技術、単位プロセス等の要素技術は必要ですが、水質項目や水道システムについての理解も重要です。

2026 年 4 月 1 日より、PFOS および PF0A の水質基準項目への格上げが施行され、水道水質について、改めて関心が高まっています。今回は、PFAS を含めた、最近の水道水質の動向について紹介します。